

高梁川流域 キッズ

たかはしがわりゆういき

高梁川流域の

指定文化財(建造物)



場所

倉敷市児島由加



時代

江戸時代



指定年月日

昭和31(1956)年
4月1日



所有

蓮台寺



見学

有料

れんだいじきゃくでんつけたりつりやとう

蓮台寺客殿(付釣屋等)

新高総早
見梁社島
市市市町

倉敷市

矢井浅里笠
掛原口庄岡
町市市町市



この建造物について

蓮台寺は、天平5(733)年行基によって開かれたと伝えられています。その後、興廃を繰り返
し、応永年間(1394~1428)に増畔により再興されました。

客殿は、寛政から文化年間の再建とされ、平成4(1992)~6(1994)年にかけて行われた保
存修理工事の際には、享和元(1801)年の上棟棟札が発見されています。その内部は6室から
成り、武家特有の形式を示す書院造となっています。

孔雀の間、柳の間など各室の襖などには、室の名称となっている花鳥図や山水図の画題が画
人柴田義董などの手によって描かれており、県内でも有数の障壁画群として広く一般に公開さ
れています。